

講義名	日本語 B【留学生科目】		
科目区分	留学生		
担当教員	小野 勝		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	1 年生	単位数	2
		講義コード	42013

主題と概要

主として会話、説明、アナウンスなど、日常生活において耳にする話を取り上げ、それぞれの話のポイントを正確に理解できるよう、繰り返し聞き取り練習を行う。同時に、「論点を明確にした発話」及び「自分の意図を正確に相手に伝える発話」の実現を目的とした会話練習を行う。

到達目標

1. 単文レベルではなく、複文レベルや段落レベルの話を理解し、会話ができるようになる。
2. 話のポイントを正確に聞き取り、論理的な会話ができるようになる。

提出課題

なし

評価の基準

平常点30%、講義中の課題達成度20%、中間及び全体のまとめ50%の割合で、総合的に評価する。講義を5回以上欠席した者は、成績評価の対象から外す。

履修にあたっての注意・助言他

少々文法の間違いや発音の悪さは気にせず、積極的に発話すること
授業中の私語及び携帯電話等の使用は慎むこと

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

初回講義時に指示

授業計画

1. イントロダクション / 自己紹介
2. 伝言を頼む / 伝言を申し出る
3. 電話をかけることを申し出る / 電話をかけることを依頼する
4. 誘う / 誘いを受ける / 誘いを断る / 返事を保留する
5. 許可を求める / 許可を与える / 許可をしない
6. 制限を述べる
7. 他から知り得た事実を伝える / 自分で判断したことを伝える
8. 中間のまとめ
9. 情報が確かであることを伝える / 情報が不確かであることを伝える
10. 依頼をする / 依頼を受ける / 依頼を断る / 依頼を諦める
11. 指示する
12. 文句を言う / 行為を要求する
13. 謝る / 言い訳をする
14. 提案を述べる / 提案に賛成する / 提案に反対する
15. 全体のまとめ

予習・復習

講義前、講義後に各 2 時間程度

備考

授業の前後にかかわらず、日常的に「聞く / 話す」ことを心掛けること